

平成18年度 決 算 報 告 書										
貸 借 対 照 表										
借 方						貸 方				
科 目	金 額					科 目	金 額			
	合計	本 部	みやこ学園	中心施設	分 場		合計	本 部	みやこ学園	中心施設 分 場
流動資産	40,348,160	6,035,925	34,312,235	25,684,659	8,627,576	流動負債	17,970,975	3,803,950	14,167,025	8,428,310 5,738,715
現金預金	15,052,507	2,525,425	12,527,082	9,918,034	2,609,048	短期運営資金借入金	3,500,000		3,500,000	3,500,000
未収金	13,269,916	0	13,269,916	10,554,058	2,715,858	未払金	13,132,420	3,291,750	9,840,670	4,149,455 5,691,215
立替金	7,716,357	10,500	7,705,857	4,414,107	3,291,750	預り金	1,338,555	512,200	826,355	778,855 47,500
前払金	753,460	0	753,460	753,460	0					
短期貸付金	3,500,000	3,500,000	0	0	0					
仮払金	55,920		55,920	45,000	10,920					
固定資産	168,084,066	1,000,000	167,084,066	166,414,011	670,055	固定負債	27,875,145	24,950,625	2,924,520	2,924,520 0
(基本財産)	133,244,177	1,000,000	132,244,177	132,244,177	0	設備資金借入金	24,950,625	24,950,625	0	0 0
建物	130,910,177	0	130,910,177	130,910,177	0	退職給与引当金	2,924,520		2,924,520	2,924,520 0
土地	1,334,000	0	1,334,000	1,334,000	0					
基本財産特定預金	1,000,000	1,000,000	0	0	0	負債の部合計	45,846,120	28,754,575	17,091,545	11,352,830 5,738,715
その他固定資産	34,839,889	0	34,839,889	34,169,834	670,055	純資産の部				
構築物	14,863,776	0	14,863,776	14,863,776	0	基本金	22,625,000	14,427,240	8,197,760	8,197,760 0
車両運搬具	5,176,194	0	5,176,194	5,176,194	0	基本金	22,625,000	14,427,240	8,197,760	8,197,760 0
器具及び備品	8,414,544	0	8,414,544	8,030,404	384,140	国庫補助金等特別積立金	92,496,998	0	92,496,998	92,496,998 0
権利	87,780	0	87,780	51,240	36,540	国庫補助金等特別積立金	92,496,998	0	92,496,998	92,496,998 0
その他積立預金	2,500,000	0	2,500,000	2,500,000	0	その他の積立金	2,500,000	0	2,500,000	2,500,000 0
その他の固定資産	3,797,595	0	3,797,595	3,548,220	249,375	次期繰越活動収支差額	44,964,108	△ 36,145,890	81,109,998	77,551,082 3,558,916
						次期繰越活動収支差額	44,964,108	△ 36,145,890	81,109,998	77,551,082 3,558,916
						(うち当期活動収支差額)	△ 8,819,541	△ 67,739,763	58,920,222	58,890,696 29,526
						純資産の部合計	162,586,106	△ 21,718,650	184,304,756	180,745,840 3,558,916
資産の部	208,432,226	7,035,925	201,396,301	192,098,670	9,297,631	負債及び純資産の部合計	208,432,226	7,035,925	201,396,301	192,098,670 9,297,631

資 金 収 支 計 算 書										
勘 定 科 目		金 額								
		合計	本 部	みやこ学園	中心施設	分 場				
授産事業活動による収支	授産事業収入 (1)	23,719,423	0	23,719,423	10,790,874	12,928,549				
	授産事業支出 (2)	23,109,329	0	23,109,329	10,338,654	12,770,675				
	授産事業資金収支差額 (3)=(1)-(2)	610,094	0	610,094	452,220	157,874				
福祉事業活動による収支	福祉事業収入 (4)	93,559,955	2,481,524	91,078,431	67,816,335	23,262,096				
	福祉事業支出 (5)	97,525,466	3,729,334	93,796,132	70,583,775	23,212,357				
	福祉事業活動資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 3,965,511	△ 1,247,810	△ 2,717,701	△ 2,767,440	49,739				
施設整備等による収支	施設整備等収入 (7)	0	0	0	0	0				
	施設整備等支出 (8)	210,000	0	210,000	210,000	0				
	施設整備等資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△ 210,000	0	△ 210,000	△ 210,000	0				
財務活動による収支	財務収入 (10)	0	0	0	0	0				
	財務支出 (11)	2,156,875	2,156,875	0	0	0				
	財務活動資金収支差額 (12)=(10)-(11)	△ 2,156,875	△ 2,156,875	0	0	0				
予備費 (13)		0	0	0	0	0				
当期資金収支差額合計 (14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)		△ 5,722,292	△ 3,404,685	△ 2,317,607	△ 2,525,220	207,613				
前期末支払資金残高 (15)		28,099,477	5,636,660	22,462,817	19,781,569	2,681,248				
当期末支払資金残高 (16)=(14)+(15)		22,377,185	2,231,975	20,145,210	17,256,349	2,888,861				



平成 1 9 年

知的障害通所授産施設

学 園 だ よ り

第 71 号

8 月 発 行

み や こ 学 園

社会福祉法人 みやこ福祉会

6 周年のあゆみと今後の展望



施設長 伊志嶺博司

早いもので、みやこ学園が開所して去った7月31日で6周年を終え7周年目に入ります。その間いろいろな出来事や行事などを行い、沢山の関係者や地域の方達にお世話になりながら歩んできました。振り返ってみますと、平成8年に宮古島では初めての無認可の小規模福祉作業所「腰原福祉作業所（5名）」の開所に始まり、障害者や保護者の方達が気楽に立ち寄って語り合える場として、ふくしの店「こしはら」を平成11年に立ち上げ、腰原福祉作業所や宮古の福祉施設（あけぼの学園・ふれあいの里）の製品等を展示販売して来ました。しかし、腰原福祉作業所の利用者も年々増え、無認可であるが故、財源も乏しく職員も半ボランティア精神で頑張ってきましたが、今後益々利用が増えてくる事が予想され、平成11年2月に作業所を法人化にすべく準備会を結成し、県福祉部担当課のアドバイスを受けながら、準備会のメンバーで何度も真剣な話し合いを重ね、平成13年3月に念願の法人格「社会福祉法人みやこ福祉会」を沖縄県より認可して頂きました。みやこ学園の開所は、同年の8月に開所致しました。しかし、みやこ学園の利用者定員は40名であり、在宅を余儀なくされている親等からは、我が子も地域に出て仲間との触れ合いや作業を通し、日中活動をさせたいとの相談が数多くあり、それに迅速に応えるため理事の皆さんと話し合い「分場」を立ち上げていく事を理事会で決定し、早速県の担当課と協議して、紆余曲折はありましたが平成16年5月に沖縄県より認可を頂き、19名の在宅者が分場「アダナス」に通えるようになりました。アダナスでは、パンの製造販売を通し地域の方達ともふれあいの場が持てるようになり、利用者の方達も生き生きとして仕事に取り組んでいます。又、この分場「アダナス」の設立に対し多大な財政的協力を頂いた滋賀県在住の谷村知行氏の功績に心から感謝致します。今後は、日中活動をもっと充実したものにすると同時に、生活の場いわゆる親元を離れて自立出来るようなアパート住まいや数人の仲間と世話をする人と共に住むグループホーム等も検討していきたいと思います。これからも親の会をはじめ行政や地域の皆様方には、いろいろと御支援・御協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

みやこ学園創立七周年に寄せて



初代理事長 松川英世

月日が立つのは早いもので、平成十三年八月に開園したかと思えば、もう七年を迎えております。ここに至るまでの伊志嶺施設長、職員、親の会の皆さんに心から敬意と感謝を申し上げます。

私も初代理事長として、二年近く関わりましたが、宮古における初めての知的障がい者の授産施設として、利用者の視点に立った学園運営を伊志嶺施設長と試行錯誤しながらやってきたことが走馬燈のように思い出されます。今では、授産活動も安定し、一般就労で社会参加している利用者もあり、みやこ学園の役割が、地域に於いて益々重要になってきております。今後とも、初心を忘れず役職員一丸となって、利用者1人1人の個性を大事にしながら、楽しく、夢のあるみやこ学園であってほしいと願っております。

みやこ学園と歩む親の会



みやこ学園親の会会長 本永安子

連日暑い日が続いておりますが、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。みやこ学園親の会も結成して、早いもので7年目を迎えます。これも偏に会員やみやこ学園の職員・地域の皆様方のご協力のお陰だと心から感謝申し上げます。

又、みやこ学園の伊志嶺施設長はじめ職員一丸となって施設利用者1人1人の個性を生かした支援に日々取り組んでいることを親として大変心強く思っています。

さて、昨今、国や自治体は財政難に苦しむ中、障害者にも負担を求める障害者自立支援法が施行され、施設運営も支援費の支払方法が月割りから日割りに変更されたため、大変厳しいと思いますが、職員・親の会がしっかりスクラムを組めば、私達の子供達が生き生きと幸せな日々を過ごせるみやこ学園の環境作りが出来ると思います。今後も会員一同みやこ学園の諸行事等にも積極的に参加し「ゆいまーる」の気持ちでご協力して行きたいと思しますので、会員の皆様方のご協力をお願いします。

8月の行事予定



1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	工賃支給日
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	散髪(女性)
15	水	散髪(男性)
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	夏まつり
20	月	振替休日
21	火	
22	水	
23	木	大掃除
24	金	大掃除
25	土	お盆
26	日	お盆
27	月	お盆休み
28	火	
29	水	山中公園除草・救命講習会 施設内健康診断
30	木	
31	金	



砂川絵美さん

☆砂川絵美さん(26歳)
お誕生日おめでとうございます。
「おはようございま〜す。」と元気にアダナスに出勤する絵美さん。いつも元気をもらっています。
アダナスでは包装作業を頑張っています。家族の話や色々な話をしてくれて心優しい絵美さんです。
いつもありがとう。作業支援員：砂川早苗



池村美保さん

☆池村美保さん(20歳)
お誕生日おめでとうございます。
祝20歳！大人の仲間入りですね。
アダナスでは、成形担当として頑張っていて今では、ほとんどの種類の成形が出来るようになっています。笑顔で自転車で通ってくる小柄でチャーミングな美保さんです。いつもありがとう。
作業支援員：砂川早苗

野外活動でリフレッシュ

作業支援員：大城英信

去った7月18日(水)宮古少年自然の家で野外活動を行いました。午前中は、バーベキューの準備をし、その後おいしくいただきました。午後からは、思い思いのレクリエーションを楽しみ有意義に1日を過ごしました。心身のリフレッシュが出来た事と思います。お疲れ様でした。



手作りのアキュラシーに挑戦するのは「砂川親子」。

JTAの「うちわ」のプレゼント



学園ロビーにて「園芸班」の皆さんへ贈呈式

今年も日本トランスオーシャン航空宮古支社よりうちわ200枚を頂きました。来る19日(日)にみやこ学園では「夏まつり」を予定しており、そのときのプログラムをうちわに貼り付け、ご来場のお客様に配る予定です。
暑い暑い毎日をうちわの涼風で吹き飛ばし、これからも頑張っていけます。ありがとうございました。
庶務課長 宮平浩賢

庶務課長 宮平浩賢

りつて

庶務課長 宮平浩賢



6年というのがこんなに早いものだったのかと、改めて時の早さに驚いております。毎朝、出勤してきて「昨日の夜は何を食べたか？今日の朝は何を食べたか？」と聞くTさん。事務室のカレンダーの数字を次々に指さしながら「仕事？仕事？」と確認するYさん。いつもの場所にイスがないとパニックしてしまうMさん。酒で失敗を何度も繰り返すYさん。「何で毎日同じ事を聞くのだろう？」「イスが無くてもいいじゃない？」失敗の度に『反省している』と何度聞いたことやら。と以前は何故かイライラしていた自分がいました。
利用者と付き合ううちに「これが障害なんだ。だからみやこ学園があるんだ」と思えるようになり、これからは楽しく真剣に遊ぼうと思っています。

6年間を振り返って

分場長 友利 聡



6年間には、色々な出来事がありました。特に強烈に印象に残っているのが平成15年9月の台風14号ではないかと思っています。朝出勤途中からある程度の被害は予想していましたが、学園に到着すると横倒し状態のビニールハウス、25人乗り大型バスやトラックの横転等々、あまりの目を疑うような光景に言葉を失い、目の前が真っ暗になる状況でした。現在は、皆様のご協力でもハウスも新品になり授産活動に励んでいるところです。
もう1つは、みやこ学園分場「アダナス」の開所です。分場長として重大な責任と初めて挑戦するパン作り。「パンは食べるだけ」と思っていた私には相当のプレッシャーだった記憶が残っています。現在は、職員にも恵まれ又地域の皆様にも「アダナス」のパンは上等で安心して美味しいと評判になっているところです。今後は、私達の夢でもある一人でも多くの利用者が地域の職場で働き、安心して仕事や生活が出来るようより一層支援をしていきたいと思っています。よろしくお願い致します。

7年目の抱負

支援課長 瀬名波正敏



私は、平成16年に学園に入り現在4年目を迎えておりますが、当初、利用者の顔と名前を憶えるのに必死だった頃が懐かしく、時の流れを「はやいものだな。」と実感しています。利用者が、学園行事やスポーツ大会などに参加することで、日頃見えなかった部分の発見や、イキイキと行事に参加している姿など、とても印象深いものがあります。それから、学園全体が事故や事件も無く、無事に過ごせてきたことも大変嬉しいことです。
節目を迎えるにあたり、初心を忘れることなく原点に戻り、これから自分が何をすべきか、何が求められているのかを見つめ直して、利用者に関わっていきたくて考えております。
又、保護者の皆さんとも交流の機会をもちながら、取り組んでいこうと気持ちを新たにしているところです。

職員紹介



職員アダナス(左から分場長 友利聡 支援員 長浜慶 砂川早苗・池間恵美 パート勤務下地富士美・黒澤由香)

職員学園(前列右より庶務 與那城 要・施設長 伊志嶺 博司・庶務 西里恵子・ジョブコーチ 神里裕丈・中列右 生活支援員 砂川里子・支援員 高江洲純子・後列右より 庶務課長 宮平浩賢・支援員 大城英信・支援課長 瀬名波正敏・支援員 知念 聡・生活支援員 根間玄孝・支援員 小椋和則・パート勤務 濱川 昇)